

1次関数の値の変化

年 組 名前

/ 8

■ 1次関数 $y = -6x - 3$ について考える。

① この1次関数の x の値が -4 から 4 まで変化するときの y の値を表にまとめなさい。

x	...	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	...
y

② x の値が 1 ずつ増加すると、 y の値はどのように変化するか。

■ 1次関数 $y = 9x + 6$ について考える。

③ この1次関数の x の値が -4 から 4 まで変化するときの y の値を表にまとめなさい。

x	...	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	...
y

④ x の値が 1 ずつ増加すると、 y の値はどのように変化するか。

■ 1次関数 $y = -7x + 4$ について考える。

⑤ この1次関数の x の値が -4 から 4 まで変化するときの y の値を表にまとめなさい。

x	...	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	...
y

⑥ x の値が 1 ずつ増加すると、 y の値はどのように変化するか。

■ 1次関数 $y = 2x - 10$ について考える。

⑦ この1次関数の x の値が -4 から 4 まで変化するときの y の値を表にまとめなさい。

x	...	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	...
y

⑧ x の値が 1 ずつ増加すると、 y の値はどのように変化するか。

1次関数の値の変化

年 組 名前

/ 8

■ 1次関数 $y = -6x - 3$ について考える。

① この1次関数の x の値が -4 から 4 まで変化するときの y の値を表にまとめなさい。

x	...	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	...
y	...	21	15	9	3	-3	-9	-15	-21	-27	...

② x の値が 1 ずつ増加すると、 y の値はどのように変化するか。

6 ずつ減少する

■ 1次関数 $y = 9x + 6$ について考える。

③ この1次関数の x の値が -4 から 4 まで変化するときの y の値を表にまとめなさい。

x	...	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	...
y	...	-30	-21	-12	-3	6	15	24	33	42	...

④ x の値が 1 ずつ増加すると、 y の値はどのように変化するか。

9 ずつ増加する

■ 1次関数 $y = -7x + 4$ について考える。

⑤ この1次関数の x の値が -4 から 4 まで変化するときの y の値を表にまとめなさい。

x	...	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	...
y	...	32	25	18	11	4	-3	-10	-17	-24	...

⑥ x の値が 1 ずつ増加すると、 y の値はどのように変化するか。

7 ずつ減少する

■ 1次関数 $y = 2x - 10$ について考える。

⑦ この1次関数の x の値が -4 から 4 まで変化するときの y の値を表にまとめなさい。

x	...	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	...
y	...	-18	-16	-14	-12	-10	-8	-6	-4	-2	...

⑧ x の値が 1 ずつ増加すると、 y の値はどのように変化するか。

2 ずつ増加する